

令和6年度

しだみ

加須市立志多見小学校

勤労・生産体験



第3学年

特色

- 3年生は、社会科「道具とくらしのうつりかわり」の学習の一環で、七輪を使ったもち焼き体験を行っている。体験では、学校応援団の方が指導者となり、七輪の使い方や火のつけ方、もちの焼き方を教えてくださっている。

児童の感想

- マッチを使って火をつけたり、七りんを使ってもちをやいたりするのがこんなに苦勞するとはじめてしった。
- はじめて七りんでもちをやくのはむずかしかったけれど、上手にやけたのでうれしかった。
- 昔の人はすごく大へんだったことが分かった。

成果

- 学校応援団の方との交流を深めながら昔の道具を使う体験を行い、生活の移り変わりについて理解することができた。
- 食への意識や物を大切に使う気持ちが高まることのできた。